

評価シート

制震	部位	壁	分類	閉鎖型/外付型	有効期限	2024年3月31日	評価番号	W-011b.2				
<b>評価技術名称</b> Hiダイナミック制震工法					<b>連絡先</b> 江戸川木材工業株式会社 <a href="http://edogawamokuzai.co.jp">http://edogawamokuzai.co.jp</a> 〒 136-8630 東京都江東区新木場 1-3-16 電話 03-3521-3190 Fax 03-3521-3170							
概要	<b>技術概要</b> 建物に装着されたオイルダンパにより地震エネルギーを吸収する制震工法。合板タイプ、Sフレームタイプ、内壁設置型高さ拡張タイプがある											
	<b>技術の特徴</b> ・ 制震工法を木造建築物に適用することが可能。 ・ 外壁用、内壁用などにパーツ化されており、施工性が高い。 ・ 地震力に効果を発揮するもので、風圧力に対する効果は見込めない。 ・ 筋かいと併用が可能。					<b>コスト</b> サンプル構面 71,375 円/kN 設計見積り例 -						
	<b>公的機関による技術評価・性能証明</b> 機関名 (一財) 日本建築防災協会 評価番号 DPA-住技-30-2 評価書の有効期限 2022年8月30日				<b>実験実施機関</b> 日立オートモティブシステムズ株式会社 <b>その他</b> 特になし							
仕様	<b>適用範囲</b> 構法 木造在来軸組工法、伝統的構法、 規模 3階建て以下 基礎、地盤 コンクリート基礎、または足固めした玉石基礎 適用部位 柱間隔1m以内の内壁、または外壁 その他 シアリンク型は取り付け高さによる低減あり				<b>写真・図</b> 							
	<b>主要構成部材の仕様</b> 制振装置: オイルダンパー (減震くんスマート、日立オートモティブシステムズ(株)製) 接続特殊合板: 低ホルムアルデヒド構造用合板(厚 28mm)											
	<b>耐震補強性能</b> 壁基準耐力(抜粋) 壁基準強度(合板タイプ 内壁設置型) $4.3(\text{kN/m}) \times 0.91(\text{m}) \div \text{取付く壁長さ}(\text{m})$ 壁基準剛性 $770(\text{kN/rad./m}) \times 0.91(\text{m}) \div \text{取付く壁長さ}(\text{m})$											
	<b>設計方法</b> ① 柱接合部による低減: 取り付け部分が健全であること ② 劣化による低減: 取り付け部分が健全であること											
	<b>施工者指定</b> 江戸川木材工業が開催する講習受講者											
	<b>その他</b> 特になし											
	S フレームタイプ								合板タイプ 内壁設置型			

別紙:壁基準耐力・壁基準剛性 一覧

制震	部位	壁	分類	閉鎖型/外付型	有効期限	2024年3月31日	評価番号	W-011b.2
評価技術名称				連絡先 江戸川木材工業株式会社 <a href="http://edogawamokuzai.co.jp">http://edogawamokuzai.co.jp</a>				
Hiダイナミック制震工法				〒 136-8630 東京都江東区新木場 1-3-16				
				電話 03-3521-3190		Fax 03-3521-3170		

壁基準耐力・壁基準剛性 一覧

■ Sフレームタイプ

等価壁基準耐力：  
 $F_w = 5.5 \text{KN/m} \times 0.91\text{m} \div \text{取り付け壁長 m}$   
 等価壁基準剛性：  
 $S_w = 1260 \text{KN/rad. /m} \times 0.91\text{m} \div \text{取り付け壁長 m}$

■ 合板タイプ 外壁設置型

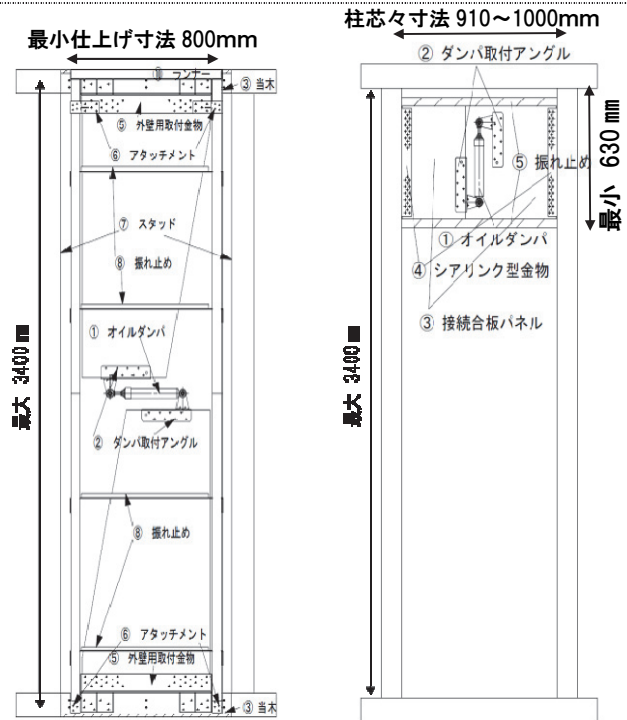
等価壁基準耐力：  
 $F_w = 3.1 \text{KN/m} \times 0.91\text{m} \div \text{取り付け壁長 m}$   
 等価壁基準剛性：  
 $S_w = 580 \text{KN/rad. /m} \times 0.91\text{m} \div \text{取り付け壁長 m}$

■ 合板タイプ 内壁設置型

等価壁基準耐力：  
 $F_w = 4.3 \text{KN/m} \times 0.91\text{m} \div \text{取り付け壁長 m}$   
 等価壁基準剛性：  
 $S_w = 770 \text{KN/rad. /m} \times 0.91\text{m} \div \text{取り付け壁長 m}$

■ 合板タイプ シアリンク型

等価壁基準耐力：  
 $F_w = 1.4 \text{KN/m} \times 0.91\text{m} \div \text{取り付け壁長 m}$   
 等価壁基準剛性：  
 $S_w = 118 \text{KN/rad. /m} \times 0.91\text{m} \div \text{取り付け壁長 m}$



合板タイプ 外壁設置型

合板タイプ シアリンク型

※合板タイプ シアリンク設置型の場合高さが2730mm以上の場合は、下記式の計算で得られた補正値をそれぞれの数値にかけて運用する。

$$(0.027 \times 2730/h \times 0.054 \times (2730/h)^3 / (0.027 \times 2730/h + 0.054 \times (2730/h)^3)) / 0.018$$

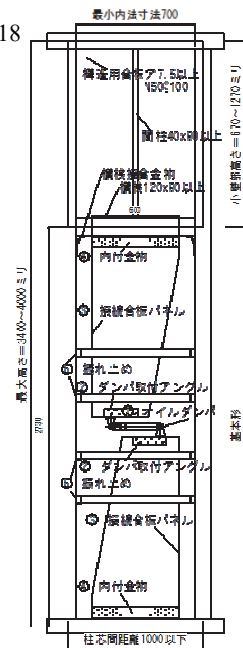
h = 取り付け高さ

■ 合板タイプ 内壁設置型 高さ拡張タイプ

壁基準耐力(F<sub>w</sub>)・壁基準剛性(S<sub>w</sub>)は表の値を用いる。

小壁高さが中間値の場合、小さい値を用いる。

		壁基準耐力(kN/m)	壁基準剛性(kN/rad./m)
小壁 高さ (mm)	670	3.76	405
	770	3.75	421
	870	3.74	433
	970	3.73	441
	1070	3.71	447
	1170	3.70	451
	1270	3.68	451



合板タイプ 内壁設置型 高さ拡張タイプ

仕  
様